

## 小学校、中学校の先生方

# 学校で環境教室

岡崎市環境部では、身近な生活にかかわることから地球規模のものまで、様々な環境問題について、資料の提供や、講師を派遣するなど、小中学校における環境教育をより効果的に進めるためのお手伝いをしています。ぜひ御活用ください。

### ～講師派遣の申込方法等～

- 対象：市内の小中学生
- 申込単位：学級、学年単位
- 申込方法：開催希望日の1か月以上前までに各コースの担当課に御連絡ください。日程調整後に所定の申込書を提出していただき、その後事前打合せを行います。※同一日に複数のコースを実施したい場合は環境政策課（☎23-6921）までお問合せください。
- 講師：岡崎市環境部の職員

### 校内メニュー1

コース名	NO！ポイ捨て！		
対象学年	小学校3年生～6年生	連絡先	環境保全課（☎23-6921）
概要	所要時間：1時間 岡崎市のポイ捨てなどの現状を学び、きれいなまちづくりについて考えます。また、身近なごみが与える影響について学び、自身がどう行動すればいいかを考えます。		
環境学習プログラムとの関連	・自宅や学校、通学路のごみ調べ ・生物のつながりやはたらき ・資源循環型社会		
講座の流れ	①ポイ捨てとは何かについて説明 ②ポイ捨てについて私たちができることを考える		
実施条件	パワーポイントで講義のできる環境		



### 校内メニュー2

コース名	ごみとリサイクル		
対象学年	小学校4年生	連絡先	ごみ対策課（☎23-6530）
概要	所要時間：1時間 身の回りから出されるごみと資源物（紙類、ペットボトル、プラスチック類、空き缶、空きびん、古紙類等）の正しい分別方法を身につけ、リサイクルの重要性やごみの減量につながることを学びます。		
環境学習プログラムとの関連	・大量の廃棄物の処理と再利用の実態（資源循環型社会） ・3Rの理解と実施		
講座の流れ	・資料（パワーポイント）による講義 ・質疑応答		
実施条件	パワーポイントで講義のできる環境		



学校で環境教室

地域で環境学習

企業・団体による環境学習講座

環境学習支援団体の活動・イベント

### 校内メニュー3

コース名	ごみ収集作業の実態		
対象学年	小学校4年生	連絡先	ごみ対策課（☎23-6725）
概要	所要時間：1時間 ごみ収集作業を見学することにより、ごみ収集の実態を学びます。また、電池類などの不適正なごみが混入することの危険性を学びます。		
環境学習プログラムとの関連	・大量の廃棄物の処理と再利用の実態（資源循環型社会） ・3Rの理解と実施		
講座の流れ	・ごみ収集作業の実演 ・パネルを用いた簡単な講義（収集車の仕組み・分別方法など） ・質疑応答		
実施条件	校内に収集車を駐車でき、ごみ収集の実演を安全に見学できる十分なスペースがあること。		



### 校内メニュー4

コース名	地球温暖化防止と省エネ活動（入門編）		
対象学年	小学校6年生	連絡先	ゼロカーボンシティ推進課（☎23-6786）
概要	所要時間：1時間 深刻化する地球温暖化について、その仕組みや生活への影響、私たちが日常生活でできる温暖化防止の行動について、手回し発電など実験器具を使用して学びます。		
環境学習プログラムとの関連	・地球温暖化の現状とメカニズム ・二酸化炭素排出量削減の方法 ・地球温暖化防止		
講座の流れ	・パワーポイントによる説明 ・実験（電球比較、手回し発電等） ・質疑応答		
実施条件	特になし		



### 校内メニュー5

コース名	地球温暖化防止と省エネ活動（ステップアップ編）		
対象学年	中学校2年生～3年生	連絡先	ゼロカーボンシティ推進課（☎23-6786）
概要	所要時間：1時間 深刻化する地球温暖化について、その仕組みや生活への影響、私たちが日常生活でできる温暖化防止の行動、市の取り組みや新エネルギーについて紹介します。希望により、電球比較・手回し発電などの実験器具を使用して学びます。		
環境学習プログラムとの関連	・地球温暖化のメカニズムを考える ・持続可能な未来実現のためのエコアイデアづくり ・低炭素社会 ・新エネルギー開発 ・持続可能な社会の実現		
講座の流れ	・パワーポイントによる説明 ・実験（電球比較、手回し発電等） ・環境家計簿についての説明、配布 ・質疑応答		
実施条件	特になし		



### 校内メニュー6

コース名	水って選ぶもの？～地球を守る私の選択～		
対象学年	小学校6年生	連絡先	ゼロカーボンシティ推進課（☎23-6786）
概要	所要時間：90分 水を選ぶ上で大事なものは？コストパフォーマンス？それとも…。地球温暖化を自分事として捉え、水選びの新しい基準を考える。		
環境学習プログラムとの関連	・地球温暖化の現状とメカニズム ・二酸化炭素排出量削減の方法 ・地球温暖化防止		
講座の流れ	①水を飲み比べてみよう（体験） ②地球温暖化を知る（座学） ③1日の飲みもののCO <sub>2</sub> 排出量を調べよう（計測・診断） ④アクション宣言（まとめ）		
実施条件	パワーポイントで講義のできる環境		

学校で環境教室

地域で環境学習

企業・団体による環境学習講座

環境学習支援団体の活動・イベント

### 校内メニュー7

コース名	サステナブルファッションで地球を守る		
対象学年	中学校3年生	連絡先	ゼロカーボンシティ推進課(☎23-6786)
概要	所要時間:90分 クローゼットに隠れている出番の少ない服はありませんか?自分のファッションを見直すことで見つかる新しい自分。地球温暖化を自分事として捉え、新しい選択のための基準を考える。		
環境学習プログラムとの関連	・低炭素社会 ・持続可能な社会の実現		
講座の流れ	①ファッション業界の実態を知る(座学) ②クローゼットチャレンジ(計測・診断) ③ファッションロス改善策を考える(グループワーク) ④アクション宣言(まとめ)		
実施条件	パワーポイントで講義のできる環境		

学校で環境教室

### 校内メニュー8

コース名	わたしたちと水		
対象学年	小学校3年生～6年生	連絡先	環境保全課(☎23-6921)
概要	所要時間:1時間 身の回りにある水について改めて考え、水循環の仕組みやその大切さを学ぶことを通して、自分たちの身近な水環境を守っていくために何が出来るかを考えます。		
環境学習プログラムとの関連	・資源循環型社会 ・自然調和型社会		
講座の流れ	①水のつながり(=水循環)について説明 ②水環境に対してできることを考える ③質疑応答		
実施条件	水質検査希望の場合、家庭排水(米の研ぎ汁等)の準備(色の濃いものは不可)		

地域で環境学習

### 校内メニュー9

コース名	川の生き物と水質		
対象学年	小学校3年生～中学校3年生	連絡先	環境保全課(☎23-6188)
概要	所要時間:1時間 学区の川の生き物と水質を調べ、生き物と水質が関係していることや人間の活動が生き物の生域や水質に与える影響について考えます。		
環境学習プログラムとの関連	・自然の大切さ ・動植物が好きな場所 ・植物によって暑さを抑える効果とその大切さ		
講座の流れ	・川の生き物調査 ・川の水質調査 ・人間活動の影響調査 ・教室でのグループワーク、講義		
実施条件	学区内に安全に生き物調査ができる河川があること。		

企業・団体による環境学習講座

環境学習支援団体の活動・イベント

### 校外メニュー10

コース名	誰が守る?生物多様性		
対象学年	中学校1年生	連絡先	環境保全課(☎23-6188)
概要	所要時間:1時間～2時間 市内で見られる生き物に目を向け、生物多様性の意義、自然からの恩恵、世界や市内の状況などを学び、SGDsと生物多様性の関係や生物多様性を守るための行動を考えます。		
環境学習プログラムとの関連	・生物多様性の維持 ・在来種と外来種 ・共生社会実現のために私たちができること		
講座の流れ	・パワーポイントを使った講義 ・各種環境教育プログラム体験 ・身近な自然の散策(動植物調査)		
実施条件	パワーポイントで講義のできる環境		

学校で環境教室

### 校外メニュー11

コース名	おかげさ自然体験の森で環境教室		
対象学年	小学校1年生～中学校3年生	連絡先	おかげさ自然体験の森(☎45-5544)
概要	所要時間:2時間～4時間 自然豊かな里山で、生きもの探し、自然観察、外来生物の駆除、などについて五感を使ったアクティビティを体験することで、生きものと人間の関わりや、生物多様性について身近な問題として考えます。 ※学校から施設までのバスの手配についてご相談に応じます。		
環境学習プログラムとの関連	・自然の変化や自然の不思議さ ・自然の大切さ ・植物の生命と成長 ・動植物が好きな場所 ・植物によって暑さを抑える効果とその大切さ ・地球温暖化の現状とメカニズム ・生物多様性の維持 ・在来種と外来種 ・共生社会の実現のために私たちができること ・持続可能な未来実現のためのエコアイデア作り ・低炭素社会 ・持続可能な社会の実現		
講座の流れ	・体験の森散策(動植物調査) ・各種環境教育プログラム体験 ・パワーポイントを使った講義		

地域で環境学習

企業・団体による環境学習講座

### 校外メニュー12

コース名	岡崎市ホテル学校で環境教室		
対象学年	小学校3年生～中学校3年生	連絡先	環境保全課(☎23-6188)
概要	所要時間:2時間～4時間 ゲンジボタルの生態を学び、自然環境と人の暮らしの関わり方を考えます。 また、季節によって川に住む生き物調査を実施したり、鳥川の自然観察のため、ホテル学校の付近を散策したりします。 ※学校から施設までの公用バスの手配についてご相談に応じます。		
環境学習プログラムとの関連	・自然の変化や自然の不思議さ ・自然の大切さ ・動植物が好きな場所		
講座の流れ	・展示物を活用したゲンジボタルの生態、生息環境調べ ・各種環境教育プログラム体験 ・パワーポイントを使った講義 ・川の生き物調査		

環境学習支援団体の活動・イベント

町内会、市民活動団体等の  
グループの方



## 地域で環境学習

岡崎市環境部では、様々な環境問題について、  
地域の方が学び行動する「環境学習」を推進するため、講師を派遣するなど、  
積極的にお手伝いをしています。ぜひ御活用ください。



～ 講師派遣の申込方法等～

- 対象：町内会、男女共同参画団体、市民活動団体、自主活動グループなど
- 申込単位：開催希望日の1か月前までに各コースの担当課に御連絡ください。  
日程調整後に所定の申込書を提出していただきます。
- 申込方法：各コースの担当課まで直接お願いします（下記参照）。  
※内容の詳細については、担当課にお問い合わせください。

～コース一覧～

コース名	カーボンニュートラルについて
連絡先	ゼロカーボンシティ推進課（☎23-6786）
1 概要	地球温暖化の現状、脱炭素を取り巻く社会の動きについて
所要時間	45分
実施条件	プロジェクターが使用できる環境が必要（平日10時～16時に限る）
コース名	資源のゆくえ
連絡先	ごみ対策課（☎23-6530）
2 概要	分別回収された資源物のリサイクル過程・ゆくえを把握することで、分別の重要性を再確認し、 ごみの減量・リサイクルの向上を図ります。
所要時間	1時間程度
実施条件	特になし。
コース名	資源とごみの出し方① ごみの分別再確認
連絡先	ごみ対策課（☎23-6530）
3 概要	ごみと資源物の適正な分別方法・ステーションへの排出方法を身につけることにより、ごみの 減量・リサイクルの向上を図ります。
所要時間	1時間程度
実施条件	特になし。
コース名	資源とごみの出し方② もう一工夫 目指せごみゼロ
連絡先	ごみ対策課（☎23-6530）
4 概要	ごみと資源物の分別を徹底し、ごみゼロを目指すための取組を学ぶことにより、ごみの減量・ リサイクルの向上を図ります。
所要時間	1時間程度
実施条件	特になし。

学校で環境教室

地域で環境学習

企業・団体による環境学習講座

環境学習支援団体の活動・イベント

コース名	【外国人向け】資源とごみの出し方
連絡先	ごみ対策課（☎23-6530）
5 概要	ごみと資源物の適正な分別方法を実際のごみやごみ袋を用いて学ぶことにより、ごみの減量・ リサイクルの向上を図ります。※簡単な日本語で説明します。
所要時間	1時間程度
実施条件	特になし。

コース名	わたしたちと水
連絡先	環境保全課（☎23-6921）
6 概要	身の回りがある水について改めて考え、水循環の仕組みやその大切さを学ぶことを通して身 近な水環境を守っていくために何が出来るかを考えます。
所要時間	1時間～2時間
実施条件	パワーポイントで講義ができる環境

コース名	環境美化について
連絡先	環境保全課（☎23-6921）
7 概要	ポイ捨てなどの現状を学び、きれいなまちづくりについて考えます。また、市で行っている環 境美化啓発活動を紹介します。
所要時間	1時間程度
実施条件	パワーポイントで講義ができる環境

コース名	産業廃棄物（事業系廃棄物）の適正処理
連絡先	廃棄物対策課（☎23-6876）
8 概要	産業廃棄物（事業系廃棄物）の処理の流れ、産業廃棄物の不適切処理が生活環境に与える影響につ いて学び、適正処理の重要性、処理施設の必要性について考えます。（内容についての要望相談可）
所要時間	1時間程度
実施条件	特になし。

コース名	誰が守る？生物多様性
連絡先	環境保全課（☎23-6188）
9 概要	身近な自然に目を向け、地球温暖化等の環境問題が生物多様性に与える影響を探り、持続可 能な社会構築に向けた取り組みなどについて考えます。
所要時間	1時間～2時間
実施条件	パワーポイントで講義ができる環境

学校で環境教室

地域で環境学習

企業・団体による環境学習講座

環境学習支援団体の活動・イベント

